

社会資本総合整備計画 事後評価書														
計画の名称	快適で安全な港湾環境の整備（防災・安全）													
計画の期間	令和 0 2 年度 ～ 令和 0 6 年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	海南市,和歌山県													
計画の目標	・和歌山下津港（下津地区）の放置艇対策により快適な水域環境や周辺景観の保全を推進することで、港湾利用者と地域住民の安全と安心を確保する。 ・臨港道路の橋梁耐震化対策により、大規模地震、津波時に緊急輸送道路や避難路の通行を確保し、背後地域の被害軽減や災害後の施設利用の早期再開に寄与する。 ・県内港湾施設の改良により、港湾利用者の利便性及び安全性の向上を図る。 ・和歌山下津港内の路面標示及び案内看板の整備により、港湾利用者及びサイクリングロード利用者の利便性、安全性を高める。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		5,022	A	4,917	B	0	C	105	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	2.09	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	・和歌山下津港（下津港区）に係留する放置艇 7 5 隻のうち、港湾施設においてR6年度までに 2 5 隻の放置艇を収容する。 収容施設整備の促進による、R2年度以降の放置艇収容隻数を算出する。 （放置艇収容隻数の割合）＝（放置艇収容隻数 / 現況の放置艇隻数：7 5 隻）× 1 0 0（％）			
		0%	0%	33%
2	・県内港湾において改良の必要な港湾施設 6 5 施設のうち、 3 2 施設の改良を実施する。 改良を実施した港湾施設数を算出する。 （対策実施済み施設の割合）＝（対策実施済み施設数 / 要対策施設数）× 1 0 0（％）			
		0%	18%	49%
3	・和歌山下津港臨港道路において、大規模地震、津波発生後に緊急輸送路や避難路の通行を確保する為、橋梁耐震化対策を実施する。（橋梁耐震化対策R2現況：1橋→R6：2 橋） 耐震化対策を実施した橋梁数を算出する。 （対策実施済み橋梁施設数）（橋）			
		1橋	2橋	2橋
4	・和歌山下津港臨港道路において、港湾利用者及びサイクリングロード利用者の利便性、安全性を高める為、路面標示及び案内看板の整備を実施する。 整備を実施した延長を算出する （整備実施済み延長の割合）＝（整備実施済み延長 / 要整備延長）× 1 0 0（％）			
		0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A02-001～A02-026、A02-029～A02-069全て												

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		R02 R03 R04 R05 R06																		
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
港湾事業	A02-001	港湾	一般	海南市	直接	－	拠点	建設	小型船係留施設の建設（ - 2.0m物揚場、泊地）	水深D=-2.0m、延長L=140m、 面積0.2h	和歌山下津港・ 下津地区			■	■	■	300		-	
		（ R1までA02-003 ）（ H26以前1-A-5 ）整備効果：放置艇を収容する																		
	A02-002	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	建設	橋梁耐震化対策【青岸橋 】	橋梁 1橋	和歌山下津港・ 青岸地区	■						100		策定済
		（ R1までA02-004 ）（ H26以前1-A-78 ）整備効果：緊急輸送道路の通行を確保し、災害後の施設利用の早期再開に寄与する																		
	A02-003	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	建設	橋梁耐震化対策【ムーン ブリッジ】	橋梁 1橋	和歌山下津港・ 毛見地区	■	■					100		策定済
		（ R1までA02-005 ）（ H26以前1-A109 ）整備効果：避難路の通行を確保し、災害後の施設利用の早期再開に寄与する																		
	A02-004	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	橋梁等改良【青岸橋】	橋梁 1橋	和歌山下津港・ 青岸地区	■						15		策定済
		（ R1までA02-010 ）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																		
	A02-005	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	橋梁等改良【ムーンブリ ッジ】	橋梁 1橋	和歌山下津港・ 毛見地区	■	■	■				410		策定済
		（ R1までA02-011 ）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																		
A02-006	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	橋梁等改良【サンブリッ ジ】	橋梁 1橋	和歌山下津港・ 毛見地区	■	■					100		策定済	
	（ R1までA02-012 ）整備効果：避難路の通行を確保し、災害後の施設利用の早期再開に寄与する																			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-007	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	岸壁（-10m）改良【中ふ 頭第三岸壁】	水深D=-10.0m、延長L=185m	和歌山下津港・ 西浜地区		■	■	■	■	30		策定済
		（R1までA02-013） 整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-008	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	岸壁（-12.0m）改良【西 浜第3岸壁】	水深D=-12.0m、延長L=260m	和歌山下津港・ 西浜地区	■	■	■	■	■	30		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-009	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	岸壁（-5.5m）改良【西浜 第4岸壁】	水深D=-5.5m、延長L=90m	和歌山下津港・ 西浜地区	■	■	■	■	■	10		策定済
		（R1までA02-111） 整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-010	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	岸壁（-5.5～-7.5m）【雑 賀崎1・2・3岸壁】	水深D=-5.5～-7.5m、延長L=3 30m	和歌山下津港・ 雑賀崎地区		■	■	■	■	15		策定済
		（R1までA02-020）（H26以前1-A-32）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-011	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	岸壁（-5.5m）改良【初島 岸壁】	水深D=-5.5m、延長L=100m	和歌山下津港・ 有田地区		■	■			30		策定済
		（R1までA02-025）（H26以前1-A-94）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-012	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	係留施設改良【築港第一 栈橋】	水深D=-3.0m、延長L=10m	和歌山下津港・ 内港地区		■	■	■	■	150		策定済
（R1までA02-017）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-013	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	栈橋（-4.5m）改良【築港 第三栈橋】	水深D=-4.5m、延長L=50m×2	和歌山下津港・ 内港地区		■	■			20		策定済
		（R1までA02-018） 整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-014	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	栈橋（-7.0m）改良【薬種 畑栈橋】	水深D=-7.0m、延長L=25m	和歌山下津港・ 薬種畑地区	■	■	■			60		策定済
		（R1までA02-023）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-015	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	栈橋（-4.5m）改良【下津 栈橋】	水深D=-4.5m、延長L=124m	和歌山下津港・ 下津地区	■	■	■			150		策定済
		（R1までA02-114）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-016	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	導流堤改良【導流堤】	延長L=240m	和歌山下津港・ 有田地区	■					30		策定済
		（R1までA02-026）（H26以前1-A-42）整備効果：必要な改良を行い施設周辺水域の埋塞対策を行う																	
	A02-017	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【一号臨港 道路】	延長L=3,000m	和歌山下津港・ 西浜地区	■					15		策定済
		（R1までA02-057）（H26以前1-A-82）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
A02-018	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【二号臨港 道路】	延長L=864m	和歌山下津港・ 雑賀崎地区		■	■	■	■	50		策定済	
	（R1までA02-058） 整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-019	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【八号臨港 道路】	延長L=176m	和歌山下津港・ 薬種畑地区		■	■	■	■	32		策定済
		（R2までA02-021）（R1までA02-062）（H26以前1-A-107） 整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-020	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【青岸臨港 道路】	延長L=410m	和歌山下津港・ 青岸地区		■	■	■	■	15		策定済
		（R1までA02-056） 整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-021	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【西浜12号 道路】	延長L=300m	和歌山下津港・ 西浜地区		■	■	■	■	12		策定済
		（R1までA02-052）（H26以前1-A-130）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-022	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【雑賀崎1号 道路】	延長L=1,333m	和歌山下津港・ 雑賀崎地区			■	■	■	50		策定済
		（R2までA02-036）（R1までA02-041）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-023	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【雑賀崎3号 道路】	延長L=495m	和歌山下津港・ 雑賀崎地区			■	■	■	18		策定済
		（R1までA02-042） 整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
A02-024	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【雑賀崎5号 道路】	延長L=502m	和歌山下津港・ 雑賀崎地区			■	■	■	20		策定済	
	（R2までA02-039）（R1までA02-044）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-025	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【毛見1号線 】	延長L=1,706m	和歌山下津港・ 毛見地区		■	■	■	■	115		策定済
		（R2までA02-043）（R1までA02-035）（H26以前1-A-140）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-026	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【公共岸壁 臨港道路】	延長L=432m	和歌山下津港・ 海南地区			■			15		策定済
		（R2までA02-044）（R1までA02-039）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-027	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【和歌山本 港区交通安全対策】	延長L=4,670m	和歌山下津港・ 西浜地区外	■	■	■	■		6		策定済
		（R2までA02-045）整備効果：臨海道路利用者の利便性、安全性を高め円滑な交通を確保する																	
	A02-028	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	道路（改良）【和歌浦海 南港区交通安全対策】	延長L=4,460m	和歌山下津港・ 毛見地区外	■					6		策定済
		（R2までA02-046）整備効果：臨海道路利用者の利便性、安全性を高め円滑な交通を確保する																	
	A02-029	港湾	一般	和歌山県	直接	－	重要	改良	岸壁（-7.5m）改良【塩屋 第2岸壁（耐震）】	水深D=-7.5m、延長L=130m	日高港・塩屋地 区		■	■			50		策定済
		（R2までA02-047）（R1までA02-063）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
A02-030	港湾	一般	和歌山県	直接	－	重要	改良	導流堤改良【左岸導流堤 】	延長L=447m	日高港・塩屋地 区	■	■	■	■	■	30		策定済	
	（R2までA02-048）（R1までA02-071）整備効果：必要な改良を行い施設周辺水域の埋塞対策を行う																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-031	港湾	一般	和歌山県	直接	－	重要	改良	導流堤改良【導流堤（左 岸）】	延長L=460m	日高港・塩屋地 区	■					75		策定済
		（R2までA02-049）（R1までA02-072）整備効果：必要な改良を行い施設周辺水域の埋塞対策を行う																	
	A02-032	港湾	一般	和歌山県	直接	－	重要	改良	橋梁等改良【日高港大橋 】	橋梁 1橋	日高港・塩屋地 区	■	■	■			60		策定済
		（R2までA02-050）（R1までA02-073）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-033	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	物揚場（-2.5m）改良【-2 .5m物揚場】	水深D=-2.5m、延長L=80m	湯浅広港・湯浅 地区	■	■	■	■	■	40		策定済
		（R2までA02-051）（R1までA02-076）（H26以前1-A-146）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-034	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	物揚場（-1.5m）改良【湯 浅（-1.5m）物揚場】	水深D=-1.5m、延長L=40m	湯浅広港・湯浅 地区		■	■			21		策定済
		（R2までA02-052）（R1までA02-077）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-035	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	物揚場（-2.0m）改良【-2 .0m物揚場】	水深D=-2.0m、延長L=315m	湯浅広港・湯浅 地区		■	■	■		21		策定済
		（R2までA02-053）（R1までA02-082）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
A02-036	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	物揚場（-2.0m）改良【-2 .0m物揚場】	水深D=-2.0m、延長L=352m	湯浅広港・広地 区		■	■			30		策定済	
	（R2までA02-054）（R1までA02-083）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		R02	R03	R04	R05	R06														
		一体的に実施することにより期待される効果																		
備考																				
港湾事業	A02-037	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	係船護岸（-2.0m）改良【 湯浅第二係船岸】	水深D=-2.0m、延長L=137m	湯浅広港・湯浅 地区	■					15		策定済	
		（R2までA02-055）（R1までA02-078）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																		
	A02-038	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	導流堤改良【第一広川導 流堤】	延長L=47m	湯浅広港・広地 区	■					15		策定済	
		（R2までA02-056）（R1までA02-085）整備効果：必要な改良を行い施設周辺水域の埋塞対策を行う																		
	A02-039	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	防波堤改良【津波防波堤 （南）】	延長L=400m	湯浅広港・広地 区	■	■				12		策定済	
		（R2までA02-057）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																		
	A02-040	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	道路（改良）【臨港道路 】	延長L=763m	湯浅広港・湯浅 地区					■	■	20		策定済
		（R2までA02-058）（R1までA02-087）（H26以前1-A-43）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																		
	A02-041	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	防波堤改良【一ノハイ防 波堤】	延長L=375m	由良港・小浦地 区	■	■	■	■	■	600		策定済	
		（R2までA02-059）（R1までA02-119）																		
A02-042	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	物揚場（-4.0m）改良【-4 .0m物揚場】	水深D=-4.0m、延長L=100m	文里港・新庄地 区	■	■	■			80		策定済		
	（R2までA02-062）（R1までA02-092）（H26以前1-A-61）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R02 R03 R04 R05 R06																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
港湾事業	A02-043	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	物揚場（-4.0m）改良【文里第二物揚場】	水深D=-4.0m、延長L=148m	文里港・文里地区			■			28		策定済
		（R2までA02-063）（R1までA02-093）（H26以前1-A-111）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-044	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	物揚場(2)（-2.0m）改良【文里第三物揚場】	水深D=-2.0m、延長L=44m	文里港・文里地区			■			3		策定済
		（R2までA02-064）（R1までA02-094）（H26以前1-A-60）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-045	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	物揚場（-2.0m）改良【物揚場】	水深D=-2.0m、延長L=43m	文里港・新庄地区					■	10		策定済
		（R2までA02-065）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-046	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	岸壁改良【-4.5m岸壁】	水深D=-4.5m、延長L=126m	日置港・日置地区	■	■	■	■		100		策定済
		（R2までA02-066）（R1までA02-098）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-047	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	導流堤改良【新導流堤】	延長L=75m	日置港・日置地区		■	■	■	■	120		策定済
		（R2までA02-067）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
A02-048	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	岸壁（-4.5m）改良【-4.5m岸壁】	水深D=-4.5m、延長L=147m	宇久井港・宇久井地区	■	■	■			12		策定済	
	（R2までA02-068）（R1までA02-117）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-049	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	物揚場（-4.0m）改良【-4.0m物揚場】	水深D=-4.0m、延長L=180m	宇久井港・宇久井地区	■	■	■			15		策定済
		（R2までA02-069）（R1までA02-118）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-050	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	防波堤改良【第二防波堤】	延長L=58m	宇久井港・宇久井地区		■	■	■		30		策定済
		（R2までA02-070）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-051	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	岸壁改良【三輪崎第三号岸壁】	水深D=-5.5m、延長L=180m	新宮港・三輪崎地区	■	■	■	■	■	50		策定済
		（R2までA02-071）（R1までA02-108）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-052	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	岸壁改良【三輪崎第四号岸壁】	水深D=-10.0m、延長L=185m	新宮港・三輪崎地区	■	■	■	■	■	50		策定済
		（R2までA02-072）（R1までA02-109）整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-053	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	岸壁（-4.5m）改良【築港第一岸壁】	水深D=-4.5m、延長L=201m	和歌山下津港・内港地区		■	■			100		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
A02-054	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	係留施設改良【湊第一小型船舶係留施設】	水深D=-2.0m、延長L=730m	和歌山下津港・内港地区		■	■			50		策定済	
	整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R02 R03 R04 R05 R06																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
港湾事業	A02-055	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	橋梁等改良【水軒大橋】	橋梁 1橋	和歌山下津港・ 西浜地区		■	■			40		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-056	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	物揚場(-3.0m)改良【小浦 物揚場】	水深D=-3.0m、延長L=49.0m	和歌山下津港・ 西浜地区		■	■			80		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-057	港湾	一般	和歌山県	直接	－	重要	改良	岸壁（-12.0m）改良【塩 屋第一岸壁】	水深D=-12.0m、延長L=260m	日高港・塩屋地 区		■	■	■		15		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-058	港湾	一般	和歌山県	直接	－	重要	改良	防波堤改良【内港防波堤 】	延長L=36m	日高港・西川地 区		■	■	■	■	80		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-059	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	物揚場(-2.0m)改良【-2.0 m物揚場(3)】	水深D=-2.0m、延長L=96m	日置港・日置地 区		■	■	■	■	15		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-060	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	岸壁（-13.0m）改良【西 浜第 5 岸壁】	水深D=-13.0m、延長L=260m	和歌山下津港・ 西浜地区			■	■	■	9		策定済
整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R02 R03 R04 R05 R06																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
港湾事業	A02-061	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	岸壁（-10.0m）改良【中 ふ頭第一岸壁】	水深D=-10.0m、延長L=185m	和歌山下津港・ 薬種畑地区			■	■	■	24		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-062	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	岸壁（-10.0m）改良【中 ふ頭第二岸壁】	水深D=-10.0m、延長L=185m	和歌山下津港・ 薬種畑地区			■	■	■	18		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-063	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	物揚場（-3.0m）改良【築 地物揚場】	水深D=-3.0m、延長L=155m	和歌山下津港・ 下津地区			■			105		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-064	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	緑地護岸改良【北港緑地 護岸】	延長L=975m	和歌山下津港・ 北港地区			■	■	■	450		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
	A02-065	港湾	一般	和歌山県	直接	－	地方	改良	道路改良【臨港道路】	延長L=250m	日置港・日置地 区			■			21		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																	
A02-066	港湾	一般	和歌山県	直接	－	拠点	改良	航路改良【-3.0m内港航路 】	延長L=1,580m	和歌山下津港・ 薬種畑地区				■	■	360		策定済	
	整備効果：必要な改良を行い施設周辺水域の埋塞対策を行う																		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
港湾事業	A02-067	港湾	一般	和歌山県	直接	－		拠点	改良	泊地改良【-0.5m～-3.0m 内港泊地　　】	面積A=62,000㎡	和歌山下津港・ 薬種畑地区					■	■	90		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設周辺水域の埋塞対策を行う																			
	A02-068	港湾	一般	和歌山県	直接	－		拠点	改良	泊地改良【-0.5m～-3.0m 内港泊地　　】	面積A=32,000㎡	和歌山下津港・ 薬種畑地区					■	■	30		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設周辺水域の埋塞対策を行う																			
	A02-069	港湾	一般	和歌山県	直接	－		重要	改良	岸壁（-12.0m）改良【塩 屋第一岸壁】	水深D=-12.0m、延長L=260m	日高港・塩屋地 区						■	39		策定済
		整備効果：必要な改良を行い施設の利便性・安全性の向上を図る																			
												小計							4,917		
											合計								4,917		
	A02-069																				

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R02 R03 R04 R05 R06																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
港湾事業	C02-001	港湾	一般	和歌山県	直接	－	-	-	波高観測	波高観測	新宮港・三輪崎 地区	■	■	■	■	■	80	-	
		港湾事業（A02-051、A02-052）と一体的に実施することにより、新宮港内の係留施設の利便性を高める。																	
		1-C-3（R1までC02-003）（H26以前1-C-10）																	
	C02-002	港湾	一般	和歌山県	直接	－	-	-	案内看板の整備	延長L=9,130m	和歌山下津港・ 西浜地区外	■					5	-	
		港湾事業（A02-027、A02-028）と一体的に、和歌山下津港内の案内看板を整備することで、港湾利用者及びサイクリングロード利用者の利便性、安全性を高める。																	
	C02-003	港湾	一般	和歌山県	直接	－	-	-	防災機能強化検討	防災機能強化検討	新宮港・三輪崎 地区		■				10	-	
		港湾事業（A02-051、A02-052）と一体的に実施することにより、新宮港の防災機能強化を図る。																	
	C02-004	港湾	一般	和歌山県	直接	－	-	-	防災機能強化検討	防災機能強化検討	日高港・塩屋地 区		■				10	-	
		港湾事業（A02-029）と一体的に実施することにより、日高港の防災機能強化を図る。																	
											小計						105		
										合計						105			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 和歌山県県土整備部にて評価	事後評価の実施時期 令和8年9月（予定）
	公表の方法 和歌山県ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	県内港湾施設の改良について、和歌山下津港を含む8港で計47施設の改良が完了し、港湾利用者の利便性及び安全性が向上した。 。橋梁耐震化対策について、青岸橋、ムーンブリッジの対策が完了しており、大規模地震・津波発生後の緊急輸送道路や避難路としての通行が確保できる。 和歌山下津港臨港道路の要整備延長9130mの路面標示及び案内看板の整備を完了させ、サイクリングロード利用者等の利便性及び安全性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
未完成の箇所については、早期完成に向け引き続き事業進捗を図る。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	放置艇収容隻数の割合		
	最 終 目標値	33%	地元との調整に日数を要したため、目標値を達成できなかった。
	最 終 実績値	0%	
2	対策実施済み施設の割合		
	最 終 目標値	49%	
	最 終 実績値	72%	
3	対策実施済み橋梁施設数		
	最 終 目標値	2橋	
	最 終 実績値	2橋	
4	整備実施済み延長の割合		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	